

経営比較分析表（令和5年度決算）

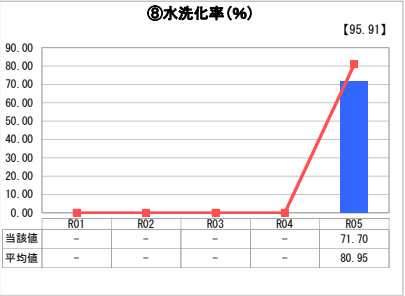
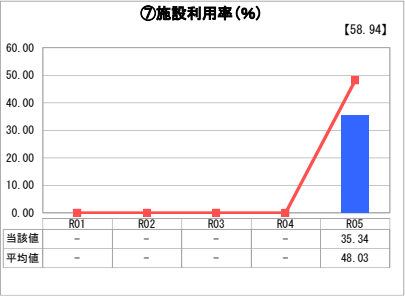
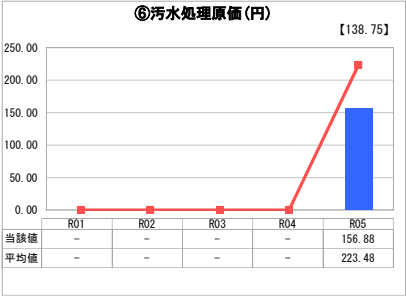
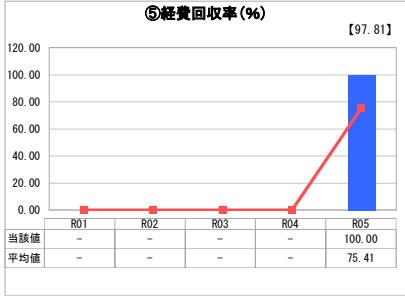
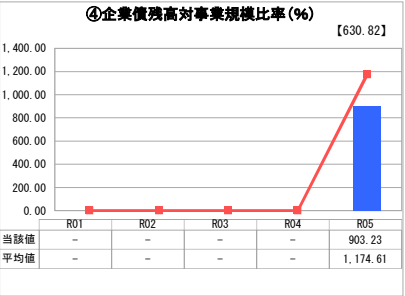
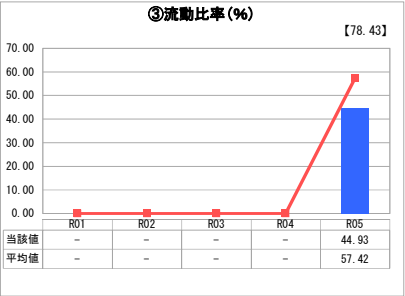
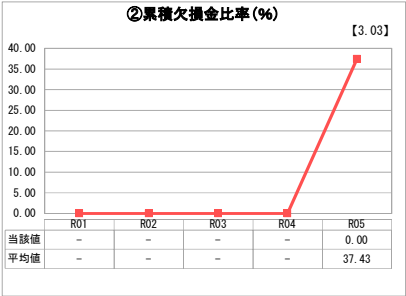
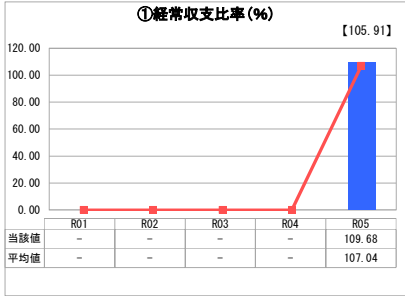
和歌山県 白浜町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Od2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	81.39	17.11	89.11	2,750

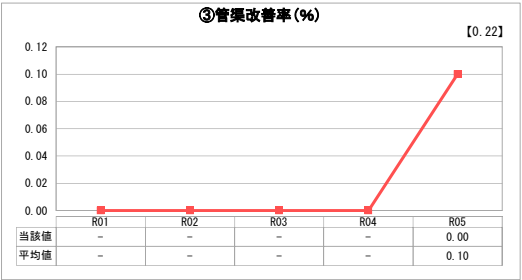
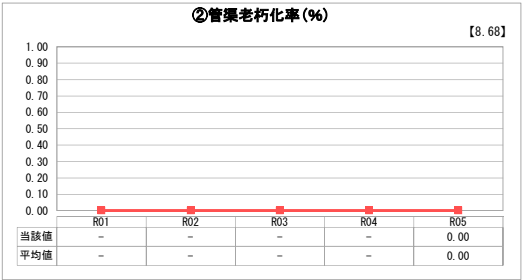
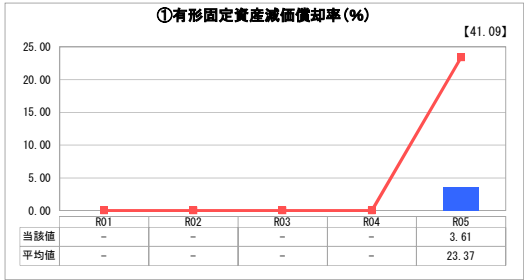
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
20,161	200.99	100.31
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,417	1.74	1,963.79

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率(%)
経常収支比率は、100%を超え、類似団体の平均値を上回っているが、一般会計からの繰入金により滞っている状況。

③流動比率(%)
流動比率は、44.93%と100%を下回っている。企業債の償還金が影響している。

④企業債残高対事業規模比率(%)
企業債残高においては、現在、類似団体の平均値よりも下回っているものの、今後、施設の耐震事業や施設更新事業により増加が予想される。

⑤経費回収率(%)
経費回収率は100%となっているが、更なる経費削減、接続率の向上に努める必要がある。

⑥汚水処理原価(円)
汚水処理原価は156.88円で類似団体平均値と比べ安価となっているが、今後、接続率の向上に取り組みなどさらに低水準を目指す。

⑦施設利用率(%)
処理場施設の処理能力は7,000t/日であるが、令和5年度の平均処理水量は2,475t/日、利用率は35.34%に留まっている。この原因として水洗化率の低迷が挙げられるが、観光地のため季節による変動がある。

⑧水洗化率(%)
令和5年度末で71.70%と、類似団体平均値や全国平均値と比較しても低迷している。戸別訪問の実施等により、さらなる接続促進に努め、水洗化率の向上に努める。

2. 老朽化の状況について

当町の下水道事業の供用開始は平成6年であり、老朽化に伴う管渠の更新は実施していない。

今後はストックマネジメントの活用により、下水道施設全般の効率的な更新と「白浜町公共下水道事業経営戦略（平成28年度策定）」の検証を実施しながら、健全で安定した事業運営を目指していくこととする。

全体総括

当町の下水道事業は、経営の健全性や効率性を示す多くの指標において類似団体平均を下回り、令和2年度末で累積赤字の解消を果たしたものの、厳しい経営状況に変わりはない。

今後は「白浜町公共下水道事業経営戦略（平成28年度策定）」の検証を実施し、経営基盤強化に取り組み、健全で安定した事業運営を目指していくこととする。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。